

校長だより

白山市立鳥越中学校

No18

2019, 11, 15



文化の秋

夏休みの課題や授業で作った作品が、いろいろなコンクールなどで評価され、たくさんの賞をいただきました。素晴らしい感性を持ち、それを素直に表現することができる皆さんを誇りに思います。学校だよりですでに紹介したものもありますが、作品などを交え改めて紹介します。

○令和元年度石川県小中学生「わたしと介護」作文コンテスト

最優秀賞 3年 東藤汐音 「人の心のあたたかさに触れる」

*作品は県のHPに掲載されています

○第3回石川県小中高校短歌大会 (表彰式 10月20日 音楽堂交流ホール)

特選(県歌人協会会长賞) 2年 南川航輝

新元号たくさん「初」一日中家族は家で思い出話

特選(北國新聞社長賞) 2年 松永奈那

並木道「さよなら」のあと「頑張れ」の一言わたしのファンファーレになる

佳作 2年 中村心寧

真っ青な空を見上げたじりじりと
太陽が私をつかまえにくる

佳作 2年 山田啓介

仲間とのきれいなバスがつながった
先制点への大きな一歩

最優秀学校賞 鳥越中学校



選者からの言葉(学校賞)

小規模校で応募作品数も少なかったが、特選・佳作の四首をはじめとして素直な表現の中に作者個人の姿が見える作品が目にとまった。てらいの無い表現も好感が持てる。



○白山市ジュニア文芸賞 (表彰式 11月4日 市民交流センター)

暁鳥敏部門 中高生の部

優秀賞 2年 竹田陽葵

「母への想い」

優秀賞 3年 田中倭人

「母への気持ち～感謝～」

島清部門 中高生の部(作文)

最優秀賞 3年 黒川心愛

「支えてくれた人たちに感謝」



○社会を明るくする運動 作文コンテスト (表彰式 12月25日 県合同庁舎)

優秀賞(北陸朝日放送社長賞) 1年 山本結花 「思いやりの連鎖」

○白山市読書感想文コンクール

自由図書部門

- 佳 作 1年 河合智美 『ファンム・アレース』(香月日輪著)
佳 作 2年 山下雅文 『字が汚い!』(新保信長著)
佳 作 2年 南川航輝 『臆病な僕でも勇者になれた七つの教え』(旺李志ずか著)

課題図書部門

- 最優秀賞 3年 中田彩絵 『ある晴れた夏の朝』(小手鞠るい著)

○税についての作品 (表彰式 11月14日 松任産業会館)

- 書道の部 金 賞 (石川県金沢県税事務所長賞) 3年 中川和楓
銀 賞 3年 清水優花
2年 藤本龍人
佳 作 1年 澤崎雪乃
作文の部 銀 賞 2年 東 晃弘
ポスターの部 銀 賞 2年 中川璃音

○白山商工会主催「風鈴と俳句でお客様お迎え事業」

- 入 選 1年 北川凱墨

甲子園白球追いかけ涙のむ

- 1年 北山陽奈子

梅雨明けて曇った心も今晴れる

- 1年 善田千弥子

向日葵の顔向く先に明日がある

- 2年 北川愛梨

君想う浴衣すがたの二人かな



11月5日、「部活動を応援します!」と、JA白山の皆さんから、生徒全員におにぎりをいただきました。贈呈式では、JA白山手取支店の伊藤支店長から藤本さんと松永さんが代表でおにぎりをいただき、藤本さんがお礼を述べました。お米をしっかりと食べると、力がわきますね。JAの皆さん、ありがとうございました。

